

支部だより

from The Branch

同窓会本部より宗副会長、西崎理事、長谷川理事、大学から宮垣学長に出席を頂きまた山陰支部より三浦顧問も参加していただき総勢23名での開催となりました。

京都支部総会は昨年度の「鴨川の川床」に引き続き京都らしい風情を楽しんで頂ける様南禅寺境内で「湯だつふ」を選びました。

総会は京都支部人見副支部長の司会により支部長挨拶、宗副会長のご挨拶に続き支部活動報告後、本年度の京都支部体制として北島支部長、人見副支部長の再任の承認を頂き総会を無事終了する事ができました。

総会に引き続き京都支部服部幹事の司会により宮垣学長のご挨拶を頂いた後、三浦山陰支部顧問の御発声による乾杯で懇親会の幕を開け、「集おう！南禅寺へ！」の合言葉の通り参加者がお互いの近況報告や在学時代の思い出話を花を咲かせていました。

外は折しも小雪が舞い散る自然の演出がありましたが、懇親会場は暖かい料理と参加者の楽しい話が一杯で和やかな雰囲気包まれていました。

話が尽きない懇親会でしたが最後に室内と庭園での記念撮影を行い散会しました。

前回、今回と2度連続で京都市内での実施となりましたが、より大勢の方に参加していただける様に次回の開催場所として日本海側を候補に入れようと考えています。

京都支部は役員一同が力を合わせて活動を続けてまいります。まだまだ未熟で体力もありませんが支部会員の皆様方のご理解とご協力を賜りたくよろしくお願い致します。



OSAKA
平成20年度
大阪支部総会

同窓会は創立40周年を迎え、同窓会活動も軌道に乗ってきています。しかし、以前からの課題である若手会員の支部総会への参加が少ないのが現状です。

そこで我々4支部（大阪、京都、滋賀、和歌山）では、創立40周年記念行事の一貫として、同窓会と在学生が交流を図り、在学生に同窓会活動の内容をもっと理解してもらい、興味をもって貰うことにより卒業後、多数の若手会員がスムーズに支部活動に参加できる事、更に各サークルや出身高校の後輩達に理大や同窓会を大いにアピールして貰う事を目的とし、また、4支部が協力して行事を主催する事により同窓会全体の活性化を促す



事も目標として「ライブ&トークショー」を開催しましたので多数の参加をお願い致します。

HYOGO
平成20年度
兵庫支部総会
藤井 修
兵庫支部長

平成19年11月10日(土)。第15回支部総会を明石グリーンヒルホテルで開催いたしました。

当日は母校より波田善夫副学長（現学長）、応用物理学科の中川益生教授、また同窓会本部から妹尾康之会長、平田まさ子理事のご参加を得て総勢34名の集まりとなりました。

総会に先立ち、中川先生から「人工透析装置を自動制御する尿素センサーの開発と臨床応用」と題するご講演をいただきましたが、この分野における最新情報を分かりやすく解説していただき、大いに参考になりました。

引き続き、「総会・懇親会」の席に移りましたが、「今回、初めて参加しました」という若い同窓生の姿も多く、主催者の一人として大変力強く感じました。

適度にアルコールが回ってきたところで、いくつかの頃から支部総会の定番となつてしまつた「1分間スピーチ」。皆それぞれに持ち時間をフルに使い、ユーモアあふれる近況報告。硬い話から柔らかい話まで。

いつものことながら、この時間は存分に笑わせていただいております。

「参加者全員が気楽に、楽しく」というのが兵庫支部総会のキーワードですが、テーブルでの親しい交流、またテーブルを越えての楽しい会話、思い出話に花が咲き、終了予定の時間を1時間もオーバーしてしまいました。



会の締めくくりは、これも恒例となりました参加者全員が肩を組み、輪になつての学歌斉唱と万歳三唱。

とりわけ今回は波田副学長の指笛と位田副支部長のハーモニカの共演による素晴らしい伴奏付きの学歌斉唱となりましたが、お二人の隠された(?)得意技に参加者一同、驚嘆と賛辞の拍手。最後まで大いに盛り上がった総会となりました。

会の終了後、次回での再会を期して散会いたしました。当夜はそのまま明石名物の「タコ焼き」で深酒をしたグループもあったとか。

初参加の方から「こんな楽しい雰囲気ならまた来ます」という嬉しい声を聞くことができたのは何よりでした。今後とも、皆様の一層のご理解とご協力を支えに、役員一同力を合わせて兵庫支部の充実、活性化に努めてまいりたいと思